

大軍拡・大增税 NO!の審判を

国民に説明せず、国会にもはからず

軍事費 43兆円

敵基地 攻撃

大增税

「専守防衛」 投げ捨て

他国に牙むく 世界3位 軍事大国に

敵基地攻撃能力で配備予定のミサイル アジア全域を射程に

射程1000キロ超 	「12式地対艦ミサイル」 →沖縄から上海・台湾まで
射程1600キロ 	「トマホーク」 →沖縄からフィリピン・平壤まで
射程3000キロ 	「極超音速ミサイル」 →沖縄からロシア・中国・ベトナム・インドネシアまで

政府方針では、アメリカが始めた海外での戦争に自衛隊が参戦。「専守防衛」を投げ捨て、自衛隊が米軍と一体化して相手国を先制攻撃できる道に踏み出そうとしています。

長射程のミサイルと、これを搭載する護衛艦・潜水艦・戦闘機を大増強する計画。5年で43兆円の軍事費を積み上げ、世界3位の軍事大国になろうとしています。

自民党重鎮からも懸念の声

福田康夫 元首相

「もし喧嘩(けんか)するような相手がいるのであれば、喧嘩をする前に、まずはどうしたら仲良くできるのか考えてみたらいい…外交というのは仲良くすると同時に危機を防ぐという役割も持っている」(「世界」2月号)

河野洋平 元自民党総裁

「決してあの過ちは繰り返しませんと何十年も言い続けて、その結果がこの政策転換というのはあり得ない」(MBS「報道特集」1月7日放送)

日本が攻撃されていなくても アメリカの戦争に参戦

反撃受け日本が戦場に



2月6日衆議院予算委員会

日本の先制攻撃後、相手国からの反撃で 日本に被害は及ばないか

大規模被害、否定できない

相手国の反撃に 必要な措置をとる

まさに全面戦争だ



防衛大臣 浜田靖一

舞鶴海上自衛隊のイージス艦へ「トマホーク」配備、司令部の「地下化」が明らかに。さらに核兵器での反撃も想定した全国300の自衛隊基地の「地下化」「強靱化」計画も進めています。京丹後・経ヶ岬にはミサイル防衛の米軍レーダー基地もあり、京都が先制攻撃基地にも戦場にもなりかねません。

「大軍拡」

自民・公明が進め、維新がおおる

維新——「まだ踏み込みが足りない」

(馬場伸幸代表、1月26日衆議院本会議)

自衛のための「必要最小限度」の規定の見直しや「核共有」議論の開始などを主張。

国会論戦でも野党外交でも

平和つらぬく日本共産党

「紛争を戦争にしない」対話・外交を

東南アジア諸国連合(ASEAN10カ国)は「紛争を戦争にしない」徹底した対話で東南アジアを、「平和と協力」の地域につくりかえました。ASEANと米国・中国・日本など計18カ国が毎年ひらく「東アジアサミット」を強化して、平和の枠組みをつくる——これが憲法9条をいかした日本共産党の「外交ビジョン」です。

日本共産党は毎年、アジア全域から与野党を問わず参加する「アジア政党国際会議」に代表団を派遣。昨年の総会(30カ国1地域の69政党)で、志位和夫委員長が「外交ビジョン」についてスピーチ。総会宣言に「ブロック政治を回避し、競争よりも協力を」と明記されました。



「敵基地攻撃能力の保有は違憲。専守防衛を投げすてるもの」と正面から批判。

平和も気候危機ストップも 原発ゼロでこそ

若狭湾の原発13基が攻撃されたら大惨事です。岸田政権の「原発回帰」は、ますます国民を危険にさらす暴挙です。「原発の危険性を知りながら推進するなら愛国心が欠如している」(大阪原発運転差し止め判決を下した元福井地裁裁判長・樋口英明さん。京都市民報10月23日号)との声も。

府会 京都市伏見区

くらしが第一、府民が第一

ばばこうへい

府会議員3期、府民環境・厚生常任委員。バイオベンチャー技術者、労働組合書記を経て現職。家族は妻と子ども5人。

ばばこうへい 検索



市会 京都市伏見区

「いのち・くらし」守る市政に変える!

赤阪仁

市議4期。市会文教委員、まちづくり委員、産業交通水道副委員長、総務消防委員長歴任。市政改革に全力。

赤阪仁 jcp 検索



このチラシを読んでご意見・ご感想をお聞かせください。



JCP サポーター京都 LINE公式



2023年3月号外 発行/日本共産党京都府委員会 〒604-0092 京都市中京区丸太町新町角大炊町186 TEL/075-211-5371 E-mail/info@jcp-kyoto.jp

日本共産党京都府委員会が、以上の見解を発表しましたので紹介します。



YouTube

JCP京都

検索